

## 第五十九回 帝國議院

## 國立公園法案委員會議錄(速記)第四回

付託議案  
國立公園法案(政府提出)

昭和六年三月四日(水曜日)午前十時三十分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 八木 逸郎君

理事 菊池 良一君

理事 信太儀右衛門君

理事 青木 精一君

理事 岩本 武助君

高橋 元四郎君

矢野庄太郎君

前田卯之助君

今堀辰三郎君

小山 令之君

林 七六君

百瀬 渡君

鈴木 安孝君

土倉 宗明君

佐藤 重遠君

同月二日委員佐々木平次郎君辭任ニ付

其ノ補闕トシテ土倉宗明君ヲ議長ニ於

テ選定セリ

同月三日委員崎山武夫君辭任ニ付其ノ補闕トシテ林七六君ヲ議長ニ於テ選定セリ

出席政府委員左ノ如シ

内務參興官 一宮房治郎君

文部政務次官 野村 嘉六君

遞信省電氣局長 富安 謙次君

○青木委員 鐵道當局ニ御質問申上ゲルノデスガ、國立公園ノ計畫ニ伴ッテ、交通關係ニ於テ、又外客招致ノ觀光局ノ關係ニ於テ、ドノ程度ニ此國立公園計畫ト、鐵道ノ交通關係トガ結バッテ行

クモノデアルカ、鐵道省トシテ、御説明ヲ戴クコトガ出來マスレバ、大體ノ御説明ヲ戴キタイト思ヒマス

○黑金政府委員 國立公園ト鐵道省ノ

アリマセヌガ、若シ鐵道大臣ダケハマダ返事ガレマセヌ、鐵道大臣ガ見エマシタラ一時他ノ質問ヲ中止シテ御聞キスルコトニシテ、内務ニ屬スル政府委員ニ御質問ノアル方カラ御質問ヲ願フ

大臣ハ今日貴族院ノ分科會ニ御出マシ

ニナッテ居ルサウデスカラ、黑金政府委員ガ代リニイラッシャイマシタ、ソレデ

員ガ代リニイマセヌカラ、鐵道省ト致

イト思ヒマス

同月二日委員佐々木平次郎君辭任ニ付其ノ補闕トシテ土倉宗明君ヲ議長ニ於テ選定セリ

同月三日委員崎山武夫君辭任ニ付其ノ補闕トシテ林七六君ヲ議長ニ於テ選定セリ

○青木委員 鐵道當局ニ御質問申上ゲルノデスガ、國立公園ノ計畫ニ伴ッテ、交通關係ニ於テ、又外客招致ノ觀光局ノ關係ニ於テ、ドノ程度ニ此國立公園

シマシルト同時ニ、之ニ伴ウテ國ト致居リマシテ、或ハ寫眞ヲ撮り、或ハ其地境ヲ寫シマシテ、之ヲ外國ニ紹介致

ハ、觀光局ノ吏員ガ各地ニ奔走致シテ、シマシルト同時ニ、之ニ伴ウテ國ト致居リマセヌ、併ナガラ只今申上ゲル通リ

ヨウト云フ計畫ハ無論今日ハ立ッテ居トガ分リマセヌカラ、鐵道省ト致シテ、ドウ云フ風ニ指定セラレルカト云フコ

ハ、今之ニ對シテ鐵道省トシテドウシテ、トガ分リマセヌカラ、鐵道省ト致シテ

ハ、今之ニ對シテ鐵道省トシテドウシテ、トガ分リマセヌカラ、鐵道省ト致シテ

ヨウト云フ計畫ハ無論今日ハ立ッテ居リマセヌ、併ナガラ只今申上ゲル通リ

ニ、其資金ニ窮スルヤウナ場合ニ於テ、ニ觀光局トシテ努メテ居リマスルカラ、將來國立公園ノ設定ヲ見タ曉ニ於

テ、交通ノ便宜ノ上カラ申シマスレバ、鐵道或ハ今日ノ自動車等ノ設備等ニ依ッテ、ソレノ便宜ヲ圖リタイト考ヘ

ガ、觀光局トシテ努メテ居リマスノハ、成ベク外人ノ來遊ヲ獎勵致シマシテ、申上ゲルマデモナイコトデアリマス

ガ、觀光局トシテ努メテ居リマスノハ、成ベク外人ノ來遊ヲ獎勵致シマシテ、申上ゲルマデモナイコトデアリマス

ガ、觀光局トシテ努メテ居リマスノハ、成ベク外人ノ來遊ヲ獎勵致シマシテ、申上ゲルマデモナイコトデアリマス

○青木委員 此國立公園候補地トシテ

考へマシテ、國立公園ノ設置ナリ、其

設備等ニ對シマシテ、成ベク速カニ立

テ居ルノデゴザイマスカラ、此點カラ

シマスカ、國ノ誇リヲ紹介スベク努メ

ガ、觀光局トシテ努メテ居リマス

直接ノ關係ヲ持ッテ居リマセヌコトハ

ゴザイマセヌカラ、鐵道省トシテ

ザイマセヌ

○青木委員 鐵道省ニハ自動車直營ノ御計畫モアルヤウニ法案等モ出テ居リマスガ、ソレ等ハ勿論此國立公園ノ計畫ノ進展ニ伴ツテ民間ニ自動車ヲ許ス以外ニ於テ、鐵道省ガ國家的ノ立場カラシテ自動車ノ計畫ヲ國立公園ト結付ケルト云フコトモアルコト、思フノデアリマスガ、ソレ等モマダ未定ノコトデスカラ、今日ハ質問ノ時機デナイカ知レマセヌガ、觀光局ヲ御設立ニナツテ以來ノ外客招致ノ成績ハ如何デゴザイマスカ

光局ト云フモノヲ設ケテ、外客招致ノ  
仕事ニ從事セラレ、座貿易ヲ援ケルト  
云フ趣意ニ外ナラヌト思フノデアリマ  
スガ、其鐵道省ニ於テマダ日ガ淺イカ  
ラ外國遊覽客ノ増減ノ狀況モ調ベガツ  
イテ居ナイト云フノハ、一體觀光局ハ  
何ヲシテ居ルノデアル、ソレガ専門ノ  
仕事デハナイカ、然ルニ寫眞ヲ撮ッテ  
海外ヘ宣傳スルトカ何トカ云フコトデ  
ハ大シタ仕事ガ出來ヨウ筈ガナイ、切  
メテハ外來客ノ調査ヤソレノ統計位ハ  
出來テ居ナケレバナラヌ筈デス、最近  
ノ外來客ノ一年ノ總計人數及ビ其外客  
ノ日本ニ落シテ行ク所ノ遊覽費、サウ  
云フヤウナモノニ付テ少クトモ御調查  
ガナケレバナラヌ筈デス、ソレヲ御說  
明願ヒタイ

其位ノ材料ハ當然持タシテ寄越シテ御説明ガアツテ然ルベキダト思フ、外來客ハ年々増加ノ傾向ニ在ルガ、若シ外來客ノ日本ニ落シテ行ク所ノ金高ハドノ位デアルカ、又外來客ト云フモノ、日本ニ滯在スル日數ハドノ位デアルカト云フ基礎的ノ調べガツカナケレバ、外客招致ガ目的ノ一ツニナツテ居ル所ノ此國立公園法ノ審査ノ材料ニ足ラザル所ガアル、故ニ私ハソレヲ御尋致シテ居ルヤウナ次第デス、只今御持合セガナルケレバ至急其御調査ヲ持ツテ此方ヘ臨んで、御説明ヲ願ヒタイノデアリマス、○岩本委員 御伺ヲ致シマス、鐵道省ニハ近來觀光局ナルモノヲ設置サレ、外客招致ノコトニ當ツテ居ラレルコトハ承知シテ居リマスガ、近來觀光客ニ關係サレテル方ガ見エラレタ際ニ私共ガ宿ツテ居マスト、鐵道省ノ事業デアルカラ、多ク交通關係ノ問題ヲ御調査ニ御出デニナツタノデアラウト考ヘテ居ルニモ拘ラズ、多ク此方々ハ、豫メ内務省ノ衛生局ノ方ノ、即チ國立公園ニ直接關係ヲ有シテ居ラレル方々ガ御調査ヲ爲シ、又ハ御話ニナルヤウナコトヲ地方民ニ向ツテ御話ニナツテ居ルコトヲ承知致シテ居ルノデアリマスガ、サウ云フコトカラ歸納致シマシテ、私共ガ御伺致シタイノハ、第一國際觀光局モヤハリ國立公園施設ニ相當重大ナ

ル關係ヲ御持チニナリ、又此國立公園法ヲ作ル上ニ於テモ、其他萬般ノ國立公園ニ關係スルコトハ、ドウ云フ程度ニ内務省ト關係ヲ御持チニナツテ居ルカ、之ヲ第一ニ御伺致シタイ。

其次ニハ、若モ國立公園ガ指定サレタ曉ニ於キマシテハ、觀光局トシテハ、此國立公園ニ達シマスル鐵道或ハ自動車、道路、又ハ之ニ附隨致シマシテ、其公園内ニ附屬ノ「ホテル」ヲ建テルトカ、或ハ運動場ヲ造ルト云フヤウナコトハ、鐵道省デ御ヤリニナル御考デアリマスルカ、果シテ之ヲ御ヤリニナル御考デアリマスルナラバ、年々ドレ位ノ豫算ヲ此方面ニ向ツテ御出シニナルカ、此點ヲ御伺致シタイ。

○**黒金政府委員** 御尋ニ對シテ御答致シマスガ、鐵道省ノ觀光局ト致シマシテハ、外來ノ客人ニ對シテ如何ナル勝景ガアルカト云フコトヲ紹介スルノヲ本來ノ今日ノ目的トシテ、調査ニモ參リ、又其材料ニ依ツテ紹介ノ勞モ執ツテ居ルノデアリマス、内務省ガ、國立公園ヲ設定セラレルニ付テ、觀光局モ之ニ協力致シマシテ、共々ニ地方ノ勝景張致シマスル趣旨ハ、今申上ゲマシタゞ探ルト云フ點ニ於テハ、同ジ趣旨デアリマスケレドモ、鐵道省ガ地方ニ出如ク、其地方ノ勝地ヲ探ツテ之ヲ海外ニ紹介スルコトガ目的デ參ツテ居ルノ

デゴザイマス、或ハ其序ニ於テ、地方ノ人ニ對シテ衛生上ノ設備若クハ外人ニ對スル心得方等ヲ話スコトハ無論アリ得ルコト、デアラウト思ヒマスケレドモ、要スルニ其地方ヲ海外ニ紹介シ、又地方ノ人ニ對シテ心得方ヲ話スコトヲ觀光局ノ目的ト致シテ居ル次第デアリ

ソレカラ國立公園が設置サレタ場合ニ於テ、觀光局ニ於テ如何ナル設備ヲスルカト云フコトニ付キマシテハ、先刻モ申シマシタ通り、觀光局トシテハ左様ナ設備ニ關スル金ヲ持ッテ居リマヌノミナラズ、觀光局ト致シマシテハソコマデハヤル仕事デナカラウト考ヘテ居リマス

○岩本委員 然てハ現在鐵道省ノ觀光局ハ、單ニ外客誘致ノ事業ノミデアテ、國立公園ノ施設經營等ニ付テハ何等關係ヲ持タナイ、ノミナラズ將來モ費用等ノ關係ガアリマスルカラ、之ニ對スル鐵道、道路或ハ附屬「ホテル」等設備スルコトモ亦ナシ得ナイ、斯様

ニ承知致シテ宜シイノデアリマスカ  
○黒金政府委員 御話ノ通りデアリマスカ  
スルガ、設備萬端ノコトニ付キマシテ  
ハ、何分鐵道省ノ仕事以外デアルト考  
ヘテ居リマス

云フモノガアリマスガ、今回此法案ガ  
リマスト、指定サレマシタ國立公園ノ  
區域内ニ從來既ニ指定サレマシタ  
ガ、斯様ニ相成ツタ場合ニ國立公園トシ  
テ之ヲ施設經營致シマスル上ニ於テハ、  
トハ想像ニ難クナインデアリマスル  
例ヘバ此處ニ自動車ノ「ドライヴウエ  
ー」ヲ作ラナケレバナラヌ、若クハ「ホ  
ード」ヲ作ラナケレバナラヌト云フヤ  
ウナ場所ニ於キマシテ、此所謂史蹟名  
勝天然紀念物保存法ニ該當シタモノガ  
アリマシタ場合ニ、此施設ノ爲ニ破壊  
サレルト云フコトガ生ズルコトモ想像  
出來ルコトデアリマスルガ、斯様ナ場  
合ニ文部當局ハドウ御取扱ニナリマス  
ルカ、此點ヲ御伺致シマス

○野村政府委員 史蹟名勝天然紀念物  
ノ存在ノ場所ニ國立公園ガ出來ルト云  
フコトハ、當然想像サレナケレバナラヌ  
ト思ヒマス、多クノ場合ハ所謂史蹟名  
勝ノ場所ニ於テ一層範圍ヲ廣クシテ國  
立公園ガ出來ルモノデアラウ、斯ウ云  
フコトガ想像サレマス、隨ヒマシテ此  
存法ノ管轄關係ト、國立公園ニ關スル保  
管轄關係ト如何ナル方法ヲ以テ之ヲ緩  
和シテ行クカト云フ御質問デアリマス

ガ、是ハ文部省ト致シマシテモ此法案  
ガ出ナイ前カラヤハリサウ云フ事態ガ  
起ルト云フコトヲ想像シテ居タノデア  
リマス、就キマシテハ既ニ史蹟名勝天  
然紀念物トシテ指定サレマシタ場所ヲ  
致シマスト、内務當局ト十分ニ打合セ  
テ致シマシテ、サウシテ此史蹟名勝天  
然記念物ニ障碍ヲ與ヘナイヤウニヤル  
考デアルノデアリマス、ソコデ現ニ此  
問題ハマダ國立公園設定前デアリマス  
カラ、詰リ土地ノ都合上道路ヲ付ケル  
トカ、只今岩本君ノ御話ノ通リニ自動  
車道ヲ造ルトカ、サウ云フヤウナ關係  
ニ於タ近頃起ツタ問題ハ、鹿兒島ノ城山  
ニ一ツ是ガ起ツタノデアリマス、是ハ國  
立公園トノ關係ハアリマセスケレドモ、  
趣旨ハ同ジ事デアリマス、彼處ハ御承  
知ノ通リニ有名ナル西郷公ノ墳墓ノ地  
デアリマシテ、彼處ヲ文部省トシマシ  
テハ史蹟名勝トシテ指定スル考デヤ  
テ居リマシタ、所ガ市、縣ノ方デハ彼處  
ヲ開鑿シテ道路ヲ付ケルト云フ問題ガ  
出來タノデアリマス、相當ニ議論ガヤ  
カマシウゴザイマシタガ、文部省ト致  
シテ行クノガ當然デアルト云フコト  
デ、比立場カラ縣當局、詰リ内務省ノ  
所管ニ屬スル關係ト協議ヲ致シマシテ

サウシテ兩々相俟ツ其目的ヲ達シテ  
圓満ニ解決シタコトガアルノデアリマ  
ス、是ハ國立公園デハアリマセヌケレ  
ドモ、此事ハ移シテ以テ將來國立公園  
ガ出來ル時ニ必ズ同様ナ事態ガ起ルモ  
ノト考ヘル、其時ニハ豫メ内務當局ト  
十分御打合セ致シマシテ、サウシテ史  
蹟天然紀念物、是等ニ障碍ノ及バナイ  
ヤウニ事務ヲ進ムル考デ居ルノデアリ  
マス

タ問題ハ起ラヌト思ヒマスガ、唯此天  
然紀念物デアリマス、例ヘバ非常ニ大  
切ナル植物ガアル、或ハ非常ニ大切ナ  
ル動物ガアル、併シ此大切ナル動植物  
ガアル場所ヲ通ジテ其處ニ道路ヲ造ラ  
ナケレバナラヌ、或ハ他ニ國立公園ト  
シテノ施設ヲ爲サネバナラヌト云フコ  
トガ起ツタ場合ニ、文部省トシテハドウ  
シテモ保存法ヲ主張シテ之ニ手ヲ觸レ  
サセナイ、併ナガラ内務省トシテハ、ドウ  
シテモ此處ニ手ヲ加へナケレバ此公園  
ノ本當ノ價值ヲ發揮スルコトガ出來ナ  
イ、斯様ナ事ガ起ツタ場合ニドウ御取扱  
ニナルカ、此點ヲ御伺致シタイノデア  
リマス。

○野村政府委員 今岩本君ノ御考ノヤ  
ウナ場合ガ起ラヌトハ思ハレマセス、  
ヤハリ起ルコトデアラウト思ヒマス、  
文部省ノ立場トシテハ、史蹟名勝天然  
紀念物ヲ保存スル必要上、ドウシテモ  
ト云フコトヲ考ヘルニ相違アリマセス  
ガ、大體ニ於キマシテ其前ニ十分協調  
ヲ遂ゲテヤル積リデアリマスガ、協調  
モ萬一ノ場合ナイトハ言ヘヌト思フ、  
其場合ニハ是ハ私ノ考デハヤハリ天然  
紀念物トカ又史蹟トカト云フモノヲ保  
存シテ行クノガ當然ト存ジマス、隨テ

其時ニハ内務省ノ同意ヲ得ルト云フ考  
デアリマス、恐らく内務省デハソレニ  
反対ナサル氣遣ヒハナイト思フ、ナゼ  
ナラバ天然紀念物トカ史蹟トカ云フモ  
立公園ヲ飽マデヤラナケレバナラヌト  
ノハ特殊ノ關係ニ於テソレヲ保存スル  
ノデアリマスカラ、ソレヲ無視シテ國  
立公園ヲ施設スル上ニ於テハ、ドウ  
シテモコトハヤラレヌダラウト思フ、ソ  
レガアツタ所デ差支ナイノデス、或ル意  
味ニ於テ國立公園ノ一種ノ美觀ニナル  
カモ知レス、裝飾ニナルカモ知レス、  
内務當局ニ於テハ必ズ同意サレルモノ  
ト私ハ思ヒマス。

○一宮政府委員 只今ノ岩本君ノ御質  
問ニ對スル答辯ニ補足シテ置キタイト  
思フノデアリマス、此史蹟名勝トカ、或  
ハ天然紀念物存置ト云フコトハ、是ハ  
現存スル自然或ハ動植物ノ消極的保存  
ヲ目的トルモノデアリマス、國立公  
園ノ目的ノ一ツト致シマシテ、天然ノ  
大風致、規模ヲ保存スルト共ニ、斯ノ  
如キ現存スル所ノ消極的保存ノ目的物  
ト申シマスルモノハ、其地域ガ非常ニ  
狭小ナルモノデアリマス、ソレデ其地  
域ヲ必ズシモ横切ラナクトモ十分國立  
公園ノ保護計畫ト云フモノハ立ツモノ  
デアルト思フノデアリマス、ノミナラ  
ナルカ、現ニ是ハ指定サレマシタ地區  
石ト云フヤウナモノナラバ如何様ニ  
モ保存ガ出來マスケレドモ、相當ニ廣  
大ニ瓦ツタ林相天然紀念物ニ致ス、斯  
様ナ場所ノアルコトヲ承知致シテ居リ  
マスカラ、斯ウ云フ點ハドウ御取扱ニ  
大ニ瓦ツタ林相天然紀念物ニ致ス、斯  
様ナ場所ノアルコトヲ承知致シテ居リ  
マスカラ、奈良公園ニ於テ御

道道路ヲ開鑿致シタノデアリマス、所ガ  
此道路ハ非常ニ春日公園ヲ世人ニ紹介  
スル上ニ於テモ、又國民ニ廣ク公園ノ  
シマスト我國ノ國立公園ナルモノハ、  
恰モ瑞西邊リニ於キマスル天然公園ノ  
ヲ保存シテ置クト云フコトハ、國民ノ  
詰リ保健上其自然ヲ利用スル上ニ最モ  
必要ナル要素デアルト考ヘルノデアリ  
カ、例ヲ申シマスルナラバ、其處ニ一  
マスカラシテ、御心配ノヤウナ事情ハ  
本來ナラバ其處ニ相當ナ自動車道路ト  
カ、或ハ歩道ヲ造ラナケレバナラヌノ  
デアルガ、單ニ今マデノ自然ノ儘ノ山  
マス。

○岩本委員 御答辯ハ一應諒承致シ  
タガ、只今ノ御話ニ依リマスト、史  
蹟名勝ニ致シマシテモ、或ハ天然紀念  
物ニ致シマシテモ、極ク狹小ナモノダ  
ト云フヤウナ御考ヲ持ツテ居ラレルヤ  
ウデアリマスガ、併ナガラ私ノ知ッテ居  
リマスル範圍ニ依リマスト、現ニ十六  
ヶ所ノ候補地ノ中デ一ヶ所ニハ谷カラ  
畦マデ相當廣大ナル林相ノ天然紀念物  
ヲ指定サレタ場所ガアリマス、デアリ  
マス、ソレト共ニ只今岩本君ノ申サレ  
マシタル史蹟保存物或ハ自然ノ保存物  
ト申シマスルモノハ、其地域ガ非常ニ  
狹小ナルモノデアリマス、ソレデ其地  
域ヲ必ズシモ横切ラナクトモ十分國立  
公園ノ保護計畫ト云フモノハ立ツモノ  
デアルト思フノデアリマス、ノミナラ  
ナルカ、現ニ是ハ指定サレマシタ地區  
石ト云フヤウナモノナラバ如何様ニ  
モ保存ガ出來マスケレドモ、相當ニ廣  
大ニ瓦ツタ林相天然紀念物ニ致ス、斯  
様ナ場所ノアルコトヲ承知致シテ居リ  
マスカラ、斯ウ云フ點ハドウ御取扱ニ  
大ニ瓦ツタ林相天然紀念物ニ致ス、斯  
様ナ場所ノアルコトヲ承知致シテ居リ  
マスカラ、奈良公園ニ於テ御

景色ヲ知ラシムル上ニ於テモ、最モ適當ナル施設ト私共ハ信ジテ居ツタニモ拘ラズ、文部省ハ此道路ヲ造ツタ爲ニ大切ナル天然紀念物ヲ破壊シ、非常ニ不都合デアルト云フ嚴重ナル抗議ヲ公園課ニ御出シニナツタ爲ニ、此道路ヲ一ヶ月モ通行ヲ禁止シテ、サウシテ此道路ノ兩側等ニ色々ナ施設ヲ致サシタ實例ガアルノデアリマス、而モ其内容ヲ聞いて見マスト、僅ニ羊齒ノ種類ノ一二種ノモノガ先づ奈良公園内ニ取ツテハ珍ラシイモノデアル、之ヲ壞スト云フヤウナコトデ以テ左様ナ事ヲオヤリニナツテ居ル實例ガアル、斯様ナ事カラ考ヘテ見マスト、既ニ指定サレタ天然物ニ對シテハ相當ニ嚴重ナル御取扱ヲ爲サラナケレバナラヌモノト信ジテ居リマスカラ、單ニ此問題ヲ一木一石ノヤウナ問題ダト御考ニナルコトハ、私共トハ見解ガ非常ニ違フノデアリマス、又鳥類或ハ獸類ノ關係モ左様デアリマス、段々人ノ出入ガ多クナル、或ハ其處ニ若干ノ施設ヲ爲スト云フコトニナルト、永年其處ニ繁殖致シテ居リマシタニ、其跡ヲ絶ツ、斯様ナコトニナルコトモ想像出來ルノデアリマスカラ、モウハ其跡ナル動物ガ段々減退ヲ致シ、終ニ少シ實際ヲ御考ニナツテ御答辯ヲ伺ヒ

ス、史蹟保存物或ハ天然保存物ノ區域ハ多クハ狭イ地域デアリマスルケレドモ、之ノ相當大キイ地域ノアルコトモ尊重シナケレバナラヌト云フコトニ付キマシテハ、岩本君ト全ク御同感デアルノデアリマス、私ノ申上ゲタノモ國立公園ノ全體ニ比較スレバ比較的小ナル區域デアルト申シタノデアッテ、一木石ト云フ箱庭的ノモノヲ採ルト云フ考デ申上ゲタノデハナイノデアリマス、前ニ申上ゲマシタルガ如ク、國立公園ノ計畫ヲ立テマスル上ニ於テ、天然ノ動植物ニハ國トシテ保存シナケレバナラズ、又國トシテ保存スルゴトニ依ツテ誇リヲ感ズルガ如キモノニ對シマシテハ、是ハ國立公園ノ一要素トシテドウシテモ之ヲ取入レナケレバナラヌノデアリマス、又史蹟名勝ニアッテモ同様ナルモノデアリマスルカラシテ、之ヲ損害シ、保存ニ妨アルガ如キ計畫ト云フモノハ、國立公園計畫ヲ立テル上ニ於テ最モ考慮シナケレバナラヌコトデアルト思フノデアリマス、只今岩本君カラ奈良ニ於ケル道路ノ問題ガ例ニ引カレマシタガ、實ハ斯ノ如キコトガ早ク行ハレテ、折角ノ自然ノ勝景、天然保存物等ノ其自然ノ風致ヲ害ス、史蹟保存物或ハ天然保存物ノ區域ハ多クハ狭イ地域デアリマスルケレドモ、之ノ相當大キイ地域ノアルコトモアルノデアリマシテ、ソレ等ノ點ニ付テ最モ國立公園ヲ立テル上ニ於テ之ヲ立公园ノ全體ニ比較スレバ比較的小ナル區域デアルト申シタノデアッテ、一木石ト云フ箱庭的ノモノヲ採ルト云フ考デ申上ゲタノデハナイノデアリマス、前ニ申上ゲマシタルガ如ク、國立公園ノ計畫ヲ立テマスル上ニ於テ、天然ノ動植物ニハ國トシテ保存シナケレバナラズ、又國トシテ保存スルゴトニ依ツテ誇リヲ感ズルガ如キモノニ對シマシテハ、是ハ國立公園ノ一要素トシテドウシテモ之ヲ取入レナケレバナラヌノデアリマス、又史蹟名勝ニアッテモ同様ナルモノデアリマスルカラシテ、之ヲ損害シ、保存ニ妨アルガ如キ計畫ト云フモノハ、國立公園計畫ヲ立テル上ニ於テ最モ考慮シナケレバナラヌコトデアルト思フノデアリマス、只今岩本君カラ奈良ニ於ケル道路ノ問題ガ例ニ引カレマシタガ、實ハ斯ノ如キコトガ早ク行ハレテ、折角ノ自然ノ勝景、天然保存物等ノ其自然ノ風致ヲ害ス、史蹟保存物或ハ天然保存物ノ區域ハ多クハ狭イ地域デアリマスルケレドモ、之ノ相當大キイ地域ノアルコトモアルノデアリマシテ、ソレ等ノ點ニ付テ最モ國立公園ヲ立テル上ニ於テ之ヲ立公园ノ全體ニ比較スレバ比較的小ナル區域デアルト申シタノモ、ソレニ非常ニ注意ヲ致シタイト云フ考デアルノデアリマス

○岩本委員

鑿スルマデニ知ラナケレバナラヌ、然ルニ偶、此道路ガ出來タ爲ニ、其史蹟名勝、天然紀念物ニ關係スル、私ハ名ヲ知ツテ居ルガ發表ハシマセヌガ、其人ガ偶、自動車ヲ利用シテ奈良ノ春日奥山ヲ巡ツタ時ニ珍ラシイ植物ガアルト云フコトヲ發見シテ、サウシテソコデ初メテ奈良公園ニ自動車道路ノ問題ガ起ツタヤウナ次第デアル、ソレマデハ春日公園ニ對シテハ天然紀念物トシテハドウ云フモノヲ指定サレ、ドウ云フモノガ調査サレタカト申シマスレバ、御承知ノ郴ノ天然林デアリマス、是ノミガ春日山ノ唯一ノ天然紀念物トサレテ居ツタニ拘ラズ、道路ガ出來タ爲ニ之ヲ發見シテ又騒ギ出シタ、斯様ナコトニナリマスカラ、是ハ此天然紀念物保存法ヲ適用スル上ニ於テモ、國立公園ヲ指定スル上ニ於テモ、今マデ十分調査ヲセズシテ、公園ガ出來タ爲ニ公園ノ調査ニ行ツタトキニ公園ノ目的ヨリモ紀念物ヲ保存スルコトガ大切デアルト云フヤウナモノガ出來タ場合ニ、内務省ト文部省トノ間ニ相當ナ經緯ガ生ズルコトモ想像致スノデアリマス、此點ハモウ少シ實際ニ付テ御考ヲ願ヒタイ、ノミナラズ例へバ公園ノ地區内ニテ色々大切ナ植物ガアル、所ガ段々之ヲ公園ニ致シマスト、人ノ出入ガ頻繁ニナル、殊ニ夏期ニ學生ノ登山スル

者、或ハ入園スル者ガ植エルコトニナリマスト、此大切ナ植物ノ保護ヲドウ云フ風ニスルカ、現ニ私共從來指定ハサレテ居リマセヌガ、大ナル天然紀念物ノ植物ガ或ル箇所ニアツタ、ソレデ之ヲ相當保護シナケレバナラヌト云フノデ、私共モ努力ヲ致シタノデアルガ、段々人ノ出入ガ繁シクナツテ、其植物ハ知ラヌ間ニ取ラレテ、段々紀念物ガ湮滅シテシマッタト云フヤウナ實例ガアルノデアリマス、大自然ヲ目的トスル國立公園デアリマスカラ、ヤハリ多數ノ國民ヲ入園セシメテ、之ニ對シテ保健ノ一助トモ爲スト共ニ教化ノ道具ニ使フ、斯ウ云フコトニナリマスト、多クノ人ガ出入ヲシナケレバ、公園ノ目的ハ立タヌト云フ場合ニ、此保存法ヲ厲行スルコトヲ如何ニ致スカ、是ハ内務省ト致シマシテモ、文部省ト致シマシテモ、唯机上ノ議論デハナクシテ、實際ニドウ御取扱ニナルカ、ドウ御考ニナツテ居ルカ、此點ヲ御伺致シタイ〇野村政府委員 岩本君ガ春日山原始林ノ例ヲ御引キニナリマシタガ、是ハ岩本君ノ御説ノ通リデアリマス、曾テ問題ニナリマシタ其時分ニハ、文部省カラハ此植物ノ保存ト紀念物ノ保存ト、此關係ニ於テ重大ナル影響ヲ來スモノナリト認メテ、十分ノ注意ヲ與ヘタコトハ御説ノ通リニアルノデアリマス、

ソレカラ今ノ御説ノ中デ、單ニ理想論ニ於テ問題ガ起リハセヌカ、成程岩本君ノ御話ノ通リニ實際取扱フ時ニハ問題ガ幾分起ルヤウナ感シモスルノデアリマス、何故ナラバト云フト、之ヲ吾ガ單純ナ想像カラ見マシテモ、此處ニ大キナ天然紀念物ガアツテ、國立公園ガソレヲ包含スルモノデアルトスルト、國立公園トスル以上ハドウシテモ道路ガ必要ニナツテ來ル、天然紀念物ナラバ何モ道路ノ關係ハナクシテ宜シイガ、之ヲ國立公園ニシタナラバ、ドウシテモ道路ヲ準備スル必要ガ自然ニ起ツテ來ル、サウシテ天然紀念物ノアル處ニ道路ヲ付ケタナラバ、國立公園ノ使命ヲ果シ得ヌノデアルト云フコトモ想像出來ルノデアリマス、岩本君ノ御意見ハ單純ナ机上ノ議論デナイ、斯ウ云フ場合ヲ想像スル時ハドウ云フ風ニスルカ、喧嘩シテ喧嘩別レニナルカ、但シハソレヲ圓満ニ解決スルカト云フ御趣意ノ御質問デアツタと思ヒマス、私シテ總テニ於テヤル、ソコデドウシテモ知レマセヌガ、先ヅ天然紀念物、或ハ史蹟名勝ヲ第一ト致シマシテ、サウシテ總テニ於テヤル、ソコデドウシテモ知レマセヌガ、先ヅ天然紀念物、或モ内務省ハ道路ヲ付ケナケレバナラヌ其時ハ第一ニ天然紀念物ヲ主ト致シマシテ其處ニ道路ヲ付ケタナラバ便利カシテ總テニ於テヤル、ソコデドウシテモ知レマセヌガ、先ヅ天然紀念物、或モ内務省ハ道路ヲ付ケナケレバナラヌ

ト言ツテモ、文部省ト致シマシテハ天然紀念物ノ必要上、ソレニ付テハヤハリゾレノ保存ヲ主張致シマス、併ナガラ又斯ウ云フ場合モ想像致シマス、天然紀念物デ何千年經ッタ松ノ木ガ一本アル、サウ云フ場合ハサウデアルカ、是ハ文部省デハソレ、天然紀念物トカ史蹟名勝トカ云フヤウナ博士連ガ寄リマシテ認定ヲスル、素人ニ出來ルコトデハアリマセヌノデ、其連中ノ意見デ此處ニ何千本ノ原始林ガアル、併ナガラ此何千本ノ原始林全部保存シナイ所デ國立公園ノ使命ヲ完ウスル爲ニハ一部ニ道路ヲ付ケテモ、其天然紀念物ニハ障碍ハ來サヌ、斯ウ云フトキニハ只今ノ専門家ノ意見ヲ聽イテ、其處ハ互ニ讓リ合フコトモアルダラウシ、又天然紀念物ノ中ニ御説ノ通り動物ガアル、鶴トカ鶴トカ色々ナモノガアル、是等ノモノハ相當ニ廣イ所ニ棲息シテ居ルニ違ヒナイ、此場合ニ於キマシテモ此全區域ヲ存置シナケレバ出來ヌカ、一部位ハ讓ツテモ出來ルカト云フコトハ専門家ノ意見ヲ聽キマシテ實際問題トシテヤル考デアリマス、其中ニハ多少意見ノ衝突ガアルト云フコトモ豫想シナケレバナラヌ、併シ最後ノ決定ハドウカト云フト、文部省ガ道路ヲ

○岩本委員

サウ致シマスト此國立公  
ニ大切ナル紀念物等ガア

テ、是ガ公園施設ノ上ニ問題ノ起リマ  
シタ場合ニハ、双方協議ヲ致シテ善慮  
スル、斯ウ云フコト、承知致シマシタ  
ガ、併ナガラ是ハ悉ク協調ノ遂グ得ル  
場合ト、絶対ニ得ナイ場合モ出来テ來  
ルト承知致シテ居リマス、ト申シマス  
ノハ先刻申上ゲマシタ通り、相當廣い  
地區内、例ヘバ林相ヲ天然紀念物トシ  
テ指定サレタ場所ガアリマス、サウ云  
フ所ニ例ヘバドウシテモ道路ヲ付ケナ  
ケレバナラヌト云フコトニ遭遇シタ掲  
合ニハ、國立公園トシテノ主タル目的  
ヲ棄テルカ、史蹟名勝ノ趣意ヲ貫徹ス  
ルカ、ドチラニ行カナケレバナラヌヨ





キメテサウシテソレヲ兎ニ角政府ハ金  
ガナイノデアルカラ金ハ出セナイ、併  
ナガラ天然紀念物トシテ保存スルノニ  
大切ナ場所デアルカラト云フヤウナコ  
トデ、所謂知事ノ威力デ私人ヲ——壓  
迫スルト申セバ語弊ガアルカ知レマセ  
ヌガ、兎ニ角左様ナコトヲ、金ヲ出サ  
ズニ或一定ノ地區ヲ指定シタト云フヤ  
ウナ事ヲ私ハ承知シテ居ルノデアリマ  
ス、デスカラ若シ文部省トシテハ實際  
ニ御ヤリニナルナラバ年々補償ニ對ス  
ル豫算ヲ御出シニナラナケレバ、實際  
ノ補償ヲスルト云フコトハ、所謂空文  
ニ屬スルト思フノデアリマスガ、之ニ  
對スル御意見ヲ承リタイ

ナイ以上ハ、金ガナイト云フコトニナレバ何時デモ其通リニナル、而モ是ガ最モ學術上大切ナモノデアルト思ッテ指定致スノデアリマスカラ、政府トシテモ相當ニ之ニ對シテ補償ヲスルノガ當然デアルト考ヘテ居リマス、所ガ從來是ガアリマセヌ、現ニ私ノ知ツテ居リマ

ス範圍ニ於テハ相當ノ廣イ地區ノ林相ヲ天然紀念物ニ知事が假指定ヲ致シマシタ、何トカ致シテ吳レ、斯ウ云フコトデアリマシタカラ、私ハ其中ニ入リマシテ、其指定サレタ土地立木ヲ一萬圓ト評價致シマシタ、ソレハ高イ評價デハアリマセヌ、相當ノ評價ト考ヘテ一萬圓トンテ政府ニ寄附スレ、此形式ヲ

高圓 沢大臣政局ノ告辭ノハ此万葉  
取ツテ 一萬圓ヲ寄附シタコトニシテ、  
政府ガ相當ノ表彰ヲスルガ宜カラウ、  
斯様ナコトマデヤッテ、私ハ或ル場所ノ  
天未已不専長平二十一日ノ事實ジ

天然紀念物保存ニ付テ努力シタ事實アリマス、所ガ今以テ何等ノ表彰ガアリマセヌ、ソレヲ扱ッタノハ現内閣ノ時デハアリマセヌガ、斯様ナ問題ハ政黨改派ヲ超越シタ問題デアリマスカラ、

サウ云フコトヲ申上ゲテ置キマス、ド  
ウカ將來補償ニ對シテ豫算ヲ御出シニ  
ナル御考デアルカ否カ、此際御伺致シ  
タイ

○野村政府委員 是ハ法文ニモ第四條ノ第二項ニ書イテアルノデ、補償スルト云フコトヲ既ニ法律デモ定メテアル

ニ以テ工業家ニ供給スルト云フコト

ハ、是ハ争フベカラザル事實テアリマスガ、今回政府ハ全國ニ十六ヶ所ノ國立公園ノ候補地ヲキメタノデアリマス

、付  
ガ、此地區内ニ於テ現在ドレ程ノ水利  
使用權ヲ許シタ箇所ガアリマスカ、又

今日ドレ位出願ヲ致シテ居ル件數ガア  
リマスカ、其點ヲ御伺致シタイ

○富安政府委員 御答ヲ申シマス 後  
刻調書ヲ以チマシテ御答ヲ申上ゲルコ  
トニサセテ戴キタイト思ヒマス、只今

ノ所デハ御尋ノコトニ付キマシテ出來  
上リマシタ調書ヲ持ツテ居リマセヌ

○岩本委員 モウ一つ附加へテ置キマスガ、豫定發電馬力モドレ程アリマスカ、上、首所毎ニ分ツテ居リマセウ、又

其備用毎ニ分テ居リテヨリ又  
願書ニ附イテ居リマスシ、或ハ指令ヲ  
與ヘタモノニ付テハ當然分ツテ居リマ

セウカラ、是モ御附加ヘヲ願ヒタイ  
○富安政府委員 承知致シマシタ

○岩本委員 サウスルト此材料ヲ提出  
シテ貴ハスト是以上質問ヲ致スコトハ  
出來マセヌカラ、私ノ處言當局ニ對ス

○八木委員長 ソレデハ其他ニ付テ何  
ル質問ハ留保致シテ置キマス

カ内務ノ政府當局ニ御質問ノアル方ハ  
御質問願ヒタイン——ソレデハ此委員會  
、今日、置ツロ、ニ致ノマス、明日、

レ必  
ノ今日ハ置タニヨニ到シマス 明日ハ  
速記ノ都合デドウシテモ出來ナイサウ  
デス、明後日カラ續ケラレルサウデア

リマス、ドウカソレヲ御承知下サイ、  
本日ハ是ニテ散會致シマス

午前十一時五十五分散會